

研究課題名	バランス・スコアカードを用いた目標管理の効果 ～誤嚥性肺炎を予防するための口腔ケア質改善に向けて～
実施責任者	所属・職名： 7 東病棟 主任看護師
	氏名： 森 奈津子
研究の概要	脳血管障害の患者様は意識障害や嚥下障害を伴うことが多く、食物や唾液をうまく食道に運べず細菌が付着した食べ物や唾液が気管に入ってしまう誤嚥性肺炎を発症することがしばしば見受けられます。また、口腔機能にも障害が発生していることがあり、口腔内や鼻腔内が汚染されやすい状態です。このことから、誤嚥性肺炎を予防する手段として口腔ケアが重要となります。そこで 6 南病棟では「質の高い口腔ケアを徹底し誤嚥性肺炎を発症させない」という部署目標を設定し、口腔ケアの質をさらに向上させるための取り組みを行ってきました。その結果、誤嚥性肺炎の発症を減少させることができ、誤嚥性肺炎を予防することに成功した看護の実践について報告します。
対象となる個人情報	電子カルテシステムより、①疾患名②口腔内の状態 ③栄養摂取方法などの情報を収集します。この内容に氏名、年齢といった個人を特定できるような情報は含みません。
実施の期間	西暦 2022 年 4 月 1 日より
	西暦 2024 年 3 月 31 日まで
研究対象	上記期間に 6 南病棟へ入院となり、ご自分で歯磨き等の口腔ケアができず看護師による口腔ケアを実施させていただいた患者様が対象となります。